

夏の交通安全県民運動

7月11日(木)～20日(土)

その横断 見てます真似ます 子どもたち

夏本番を迎え、海や山の本格的なレジャーシーズンが到来します。この時期は、夏特有の解放感や各種の祭礼などで飲酒の機会が増え、飲酒運転による交通事故も懸念されるほか、行楽のために自動車を運転する機会が増え、暑さや疲れから運転者の注意力が散漫になりがちです。また、屋外で遊ぶ子どもたちや夕涼みなどで外出する高齢者も増えるため、交通事故に巻き込まれる可能性が高まります。

そこで、次の運動重点に沿って「夏の交通安全県民運動」が実施されます。交通安全に対する意識を高め、交通事故防止に努めてください。



▲ 手を上げて横断歩道を渡る児童

運動重点

- 1 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の安全利用の推進
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

..... 子どもが嫌がっても、チャイルドシート

街中を行き交う自動車を見てみると、チャイルドシートを着用していない子どもが多いことに気づきます。幼児の死亡事故には、きちんとチャイルドシートを着用していたら助かっていた命もあります。子どもがきちんとチャイルドシートを着用していない場合、緊急時に急ブレーキをかけることをためらうことにもつながります。大切な子どもの命を守るために全ての座席でシートベルト・チャイルドシート着用の徹底をお願いします。

交通安全スリーS運動

次の3つのSを踏まえた安全運転を実践して、交通事故を防止してください。

ストップ(Stop)
赤信号はストップ、一時停止場所でストップ、飲酒運転をストップ

スロー(Slow)
見通しの悪い交差点では速度をスロー、高齢者や子どもを見かけたら速度をスロー

スマート(Smart)
シートベルトの全席着用、全ての人に対し思いやりを思ったスマート運転

飲酒運転四(し)ない運動

運転者は

- ▽ 運転するなら酒を飲まない
- ▽ 酒を飲んだら運転をしない

家庭・地域では

- ▽ 運転する人に酒をすすめない
- ▽ 酒を飲んだ人に運転させない

▲ 飲酒運転根絶を呼び掛ける宮津団地交通少年団の皆さん

「町内一斉街頭啓発活動」を実施

- **日時** 7月16日(火) 午前7時30分～午前8時(小雨決行)
- **場所** 近くの主要交差点で啓発をお願いします。
- **問い合わせ先** 防災交通課交通係 ☎(48) 1111(内1209)